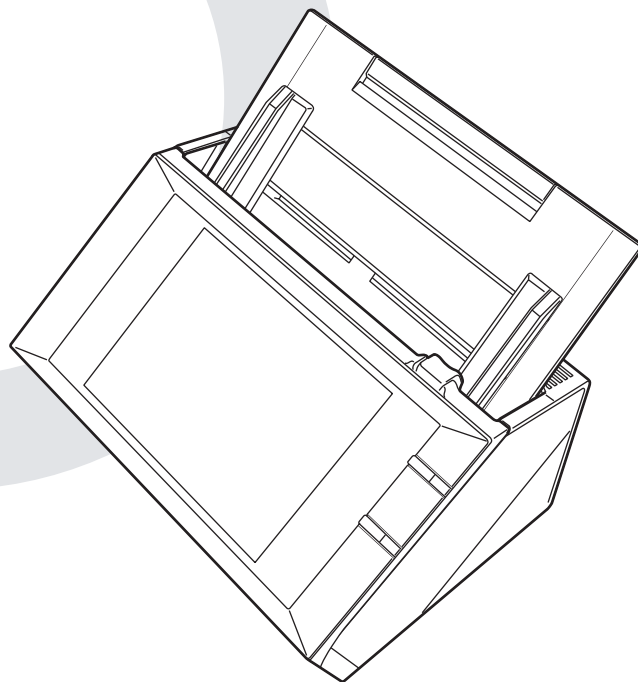


ScanSnap N1800 ネットワークスキャナ

スタートアップガイド



目次

はじめに	4
■ マニュアル	4
■ 本書の読み方	4
■ 警告表示	5
■ 安全にお使いいただくために	5
■ 使用上のご注意	7
■ 免責事項	7
■ 各種規格	8
■ メンテナンス	8
■ リサイクル	8
第 1 章 お使いになる前に	9
1.1 導入から運用までの流れ	9
1.2 梱包品を確認します	9
1.3 各部の名称	10
■ 前面	10
■ 背面	10
第 2 章 スキャナを設置します	11
2.1 保護用部材を取り外します	11
2.2 スキャナを接続します	11
第 3 章 導入設定を行います	12
第 4 章 ネットワークへの接続状態を確認します	15
第 5 章 マニュアルをダウンロードします	16
付録 A 困ったときには	17
A.1 ネットワーク通信ができない	17
■ Ping 結果とその対処について	17
■ IP アドレス指定でスキャナから各サーバにネットワーク通信ができない 場合の対処方法	18
■ ホスト名または FQDN 名指定で、スキャナから各サーバにネットワーク 通信ができない場合の対処方法	19
■ Web ブラウザ・Admin Tool・Central Admin Server からスキャナに アクセスできない場合の対処方法	19
A.2 電源が入らない	21
A.3 ログインできない	21

修理・お問い合わせ	22
■ 契約サービス	22
■ スポットサービス	22
■ 消耗品 / 清掃用品の購入先	22
コピーライト	23

はじめに

このたびは、ScanSnap N1800 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ScanSnap N1800 は、ネットワーク接続型イメージスキャナです。ネットワークでつながるオフィスのワークグループで使用し、オフィス業務に最適なワークフローをやさしい操作性で実現します。

お願い

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本はお取り替えいたします。

商標および登録商標

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。ScanSnap および ScanSnap ロゴは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

開発・販売元

株式会社 PFU
〒212-8563
神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）
TEL: 044-540-4538

© PFU LIMITED 2010-2013

■ マニュアル

マニュアルの種類


ScanSnap N1800 をご使用の際には、以下のマニュアルを必要に応じてお読みください。

マニュアル	内容
ScanSnap N1800 ネットワークスキャナ スタートアップガイド (本書) (紙)	設置方法やケーブルの接続方法などを説明しています。最初にお読みください。本書では、「スタートアップガイド」と略記しています。
ScanSnap N1800 ネットワークスキャナ オペレーターガイド (PDF)	スキャナの設定や管理、操作方法などを説明しています。本書とあわせてお読みください。本書では、「オペレーターガイド」と略記しています。
ScanSnap N1800 ヘルプ (HTML)	画面の項目説明、およびメッセージの対処と意味について説明しています。必要に応じてお読みください。

マニュアル	内容
Scanner Central Admin ユーザーズガイド (PDF)	スキャナの集中管理を行うための運用や設定方法などを説明しています。必要に応じてお読みください。

マニュアルの参照方法

- マニュアルは、スキャナからダウンロードして参照できます。なお、オペレーターガイドのダウンロード方法は、「第5章 マニュアルをダウンロードします」(16 ページ)を参照してください。
- ヘルプは、操作中に表示される画面の [ヘルプ] ボタンが有効なときは、[ヘルプ] ボタンを押してヘルプを参照できます。

なお、タッチパネルの場合は、 のヘルプボタンが表示されます。

■ 本書の読み方

連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例：「スタート」メニュー→「コンピュータ」を選択します。

本書に掲載している画面

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。本書では、Windows Vista の画面を例として説明しています。

オペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。表示された画面が、本書に掲載している画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

Windows Server 2012/Windows 8 をお使いの方へ

本製品の各アプリケーションの起動およびコントロールパネルの表示は、すべてのアプリ画面から行います。すべてのアプリ画面は、以下の手順で表示できます。

1. スタート画面を右クリックします。
2. アプリバーから「すべてのアプリ」をクリックします。
例：Windows 8 の画面の場合



本書での略記

本書では、以下の名称について省略して記載しています。

本文中の表記	名称
Windows XP	Windows [®] XP Home Edition operating system Windows [®] XP Professional operating system Windows [®] XP Professional x64 Edition operating system
Windows Vista	Windows Vista [®] Home Basic operating system (32/64bit) Windows Vista [®] Home Premium operating system (32/64bit) Windows Vista [®] Business operating system (32/64bit) Windows Vista [®] Enterprise operating system (32/64bit) Windows Vista [®] Ultimate operating system (32/64bit)
Windows 8	Windows [®] 8 operating system (32/64bit) Windows [®] 8 Pro operating system (32/64bit) Windows [®] 8 Enterprise operating system (32/64bit)
Windows Server 2012	Windows Server [®] 2012 Standard (64bit)
Internet Explorer	Microsoft [®] Internet Explorer [®] Windows [®] Internet Explorer [®]
Adobe Reader	Adobe [®] Reader [®]
スキャナ	ScanSnap N1800
A3 キャリアシート	ScanSnap A3 キャリアシート
Admin Tool	Network Scanner Admin Tool
Central Admin Console	Scanner Central Admin Console
Central Admin Server	Scanner Central Admin Server

■ 警告表示

本書では、本製品を安全に、かつ正しくお使いいただき、お客様やほかの人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するために、以下のような表示をしています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

	三角で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を表す絵が描かれています。
	丸に斜線で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。
	黒塗りの丸に白抜きで示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。

■ 安全にお使いいただくために










本書には、お買い上げいただいた製品を安全に正しく使用するための重要な事柄が記載されています。本製品をお使いになる前に、本書を熟読してください。特に、以下に記載されている内容をよく理解されたうえで本製品をお使いいただくようお願いします。







また、本書は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるように、大切に保管してください。

なお、以下の警告事項において電源ケーブルは、ACケーブルとACアダプターを接続したものを含みます。





⚠ 警告







	以下のような場合には、直ちに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> ● スキャナを落下させた場合やカバーなどを破損した場合 ● スキャナから発煙したり、スキャナの外側が異常に熱くなった場合 ● 異常な音がする、異臭がする場合 ● スキャナ内部に異物（水やコーヒーなどの液体、クリップなどの金属片など）が入った場合 ● そのほか、故障かな？と思った場合 そのあと、スキャナを購入された販社 / 販売店またはPFUイメージングサービス & サポートセンター（22 ページ）に連絡してください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。
	スキャナを分解したり、改造したりしないでください。内部に高電圧部分があり危険です。また、スキャナを分解した場合は保証の対象外となり、分解によって発生するどのような損害に対しても当社では一切責任を負いかねます。
	このラベルが貼り付けてある箇所は高温になることがあります。やけどをするおそれがありますので、十分注意してください。
	本スキャナは国内専用です。海外では使用しないでください。海外で使用すると、火災や感電の原因となります。
	電源ケーブルをコンセントに確実に接続してください。火災や故障の原因となります。

	表示された電源電圧以外では使用しないでください。また、たこ足配線をしないでください。火災や感電の原因となります。
	必ずスキャナに添付の電源ケーブルを使用してください。延長コードは使用しないでください。異常な発熱や火災の原因となります。また、スキャナに添付の電源ケーブルをほかの製品に使用しないでください。感電や故障の原因となります。
	以下のような高温、多湿の場所や換気が悪くほこりの多い場所には、スキャナを設置しないでください。高温によってカバーなどが過熱、変形、溶解する原因となったり、漏電や火災の原因となることがあります。 通気性、換気性の良い場所で使用してください。 ● ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所 ● 台所などの油煙が発生しやすい場所 ● 風呂場、シャワー室、プールなどの水場 ● 直射日光の当たる場所、炎天下の車内、暖房機の近くなど、高温になる場所
	小さいお子様の手の届く所に設置しないでください。けがの原因となります。
	スキャナを移動する場合は、スキャナに接続されているケーブル（電源ケーブル、LAN ケーブルなど）を外してから行ってください。また、作業は足元に十分注意して行ってください。 ケーブルを接続したままスキャナを移動させると、ケーブルが傷つき、火災や感電、けがの原因となります。
	濡れた手で、電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
	破損した電源ケーブルを使用しないでください。また、コンセントの差し込み口がゆるいときも使用しないでください。火災や感電の原因となります。 電源ケーブルを取り扱う際には、以下の点に注意してください。 ● 濡らしたり、加工したり、結んだり、束ねたり、巻きつけたりしない ● 重いものを載せたり、ドアなどにはさんだり、落下させたり、衝撃を与えたりしない ● 引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしない ● 電源ケーブルのプラグに金属を近づけない 電源ケーブルが破損した場合は、スキャナを購入された販社 / 販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンター（22 ページ）に連絡してください。
	スキャナの上に重いものを置いたり、スキャナの上で作業したりしないでください。故障やけがの原因となります。

	スキャナや AC アダプターに布団などをかぶせた状態で使用しないでください。熱がこもり、火災の原因となります。
	歯車やローラーなどの可動部に衣服の袖、ネクタイ、ネックレス、または髪などが巻き込まれないようにしてください。 けがの原因となります。
	スキャナ底面や AC アダプターなどの温度が高くなる場所に長時間直接接触して使用しないでください。低温やけどの原因となります。
	長時間スキャナを使用しないときは、安全のため必ず電源ケーブルをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
	清掃などの目的でエアスプレーおよびアルコールなどを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、ほこりなどがスキャナ内部に侵入し、故障やスキャナの異常の原因となることがあります。また、静電気などによるスパーク（火花）により引火するおそれがあります。
	1 か月に一度は、以下のような点検をしてください。 ● 電源ケーブルがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ● 電源ケーブルに、異常な発熱、サビおよび曲がりなどはありませんか。 ● 電源ケーブルおよびプラグに細かいほこりが付いていませんか。ほこりが付着している場合は、柔らかい乾いた布でよくふいてください。 ● 電源ケーブルに、き裂や擦り傷などはありませんか。 異常がある場合は、スキャナを購入された販社 / 販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンター（22 ページ）に連絡してください。

注意

	スキャナのどの部分も机から突き出さないように設置してください。 また、スキャナが傾かないように、振動の少ない、平らな場所に置いてください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
	強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。 また、静電気を避け、床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。静電気によって、スキャナが誤動作することがあります。
	近くで雷が起きたときは、スキャナの電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。そのあと、スキャナに接続されているケーブル（LAN ケーブルなど）を外してください。そのままにしておくとスキャナを破壊し、お客様の財産に被害をおよぼす原因となります。
	複写機やシュレツダーのような消費電力の大きい機器と同じコンセントから電源をとらないでください。

	通気孔をふさがないでください。通気孔をふさぐとスキャナ内部が高温になるため、火災や故障の原因となります。
	寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させると、スキャナが結露することがあります。そのまま使用すると、読み取り不良の原因となりますので、暖かい部屋に1～2時間放置して、内部が乾いてから使用してください。
	紙やA3キャリアシートを取り扱う際には、紙やA3キャリアシートの縁で手を切るなどのけがをしないように注意してください。
	破損したA3キャリアシートは使用しないでください。スキャナが破損または故障する可能性があります。
	雨天や降雪時に屋外へ持ち出す場合は、濡らさないように注意してください。万が一スキャナが濡れた場合は、ふき取るか時間をおいて乾いてから使用してください。
	清掃時は、スキャナ内部を確認しながら、ピックパネ（金属部）に手や布が引っかからないように注意してください。ピックパネ（金属部）が変形して、けがの原因となることがあります。

■ 使用上のご注意

本製品として提供されるマニュアル、スキャナ本体、およびその添付ソフトウェアは、お客様側の責任で使用してください。

本製品のご使用によって発生する損害やデータの損失については、当社では一切責任を負いかねます。

また、本製品の障害の保証範囲は、どんな場合も本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。あらかじめご了承ください。

本製品にて提供される添付ソフトウェア、および本製品用として当社から提供されるアップデート用ソフトウェアについては、本製品に組み込んで使用する以外の使用方法、および改変や分解について一切許可していません。

複製について

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、公共団体や民間団体の発行の免許証、許可書、公文書、私文書などをスキャナを利用して読み取り、プリンターで印刷するなど、不正に複製すると、その印刷物の使用の如何にかかわらず、法律に違反し罰せられます。

関連法律

刑法 第148条、第149条、第162条

通貨及証券模造取締法 第1条、第2条など

- 書籍、絵画、版画、地図、図面および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内のそのほか、これらに準ずる限られた範囲内で使用する用途以外は、権利者の許可なしに複製することはできません。

本製品の海外への持ち出しについて

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内専用ですので、日本国内でご利用ください。海外における使用に関しては、当社は一切その責任を負いません。

水銀使用について

本製品のランプには水銀が使用されています。危険防止のために以下の事項を厳守してください。

- 口に入れないでください。
本製品の水銀が体内に入ると危険です。
- 気体や粉末、液体にしないでください。
本製品を焼いたり、砕いたり、化学的処理をした液体を吸引、誤飲すると危険です。

液晶ディスプレイの特性について

- 本製品の液晶ディスプレイ内の蛍光管には水銀が含まれています。
- 以下の状態は故障ではありません。あらかじめご了承ください。
 - 本製品で使用している TFT カラー液晶ディスプレイは、高精度な技術を駆使して作られていますが、画面上に常時点灯または点灯しないドットが存在する場合があります。
 - 液晶パネルはその特性上、液晶変化で明るさや色合いに多少むらが発生することがあります。

バッテリーの交換について

本製品では、BIOS 情報などの保持のため、バッテリー（CMOS RAM のバッテリー）を搭載しています。



警告

- バッテリーは交換しないでください。バッテリーは、間違ったタイプと交換した場合には爆発の危険があります。バッテリー容量がなくなった場合には、当社の担当営業員に連絡してください。
- バッテリーには触れないでください。また、バッテリーの取り付けや取り外しは絶対に行わないでください。感電の原因となったり、人体に発生する静電気によってスキャナに損傷を与える場合があります。

警告ラベルについて

スキャナには警告ラベルが貼り付けられています。警告ラベルは、絶対にはがしたりよごしたりしないでください。

■ 免責事項

スキャン画像の原稿再現性について

スキャナによって原稿を読み取って作られるスキャン画像が、お客様の必要とする精度・品質を満たしていること（例えば寸法精度、情報量、忠実度、色調等における原稿の再現性）をご確認ください。

また、読み取った原稿を破棄する際は、必ず、原稿を読み取って作られたスキャン画像を点検したうえでお客様の責任で行ってください。

原稿を読み取って作られるスキャン画像の一部が欠けたり、損失することがありますので、マニュアルに従って、以下の点に注意してください。

- 原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）をご確認ください。
- スキャナ内部の清掃をこまめに行ってください。
- 消耗品は定期的にお取り替えください。

- 原稿の状態によっては、原稿の読み取り時にかすれ、ゆがみ、よごれ、欠けなどが発生して、原稿を読み取って作られるスキャン画像の一部または全部が欠落することがあります。
- スキャナ内部がよごれた状態で読み取りを行うと、原稿の読み取り時にかすれ、ゆがみ、よごれ、欠けなどが発生して、原稿を読み取って作られるスキャン画像の一部または全部が欠落することがあります。
- 読み取り設定（解像度、カラーモード、読み取り面、原稿向き補正、白紙ページ削除など）によっては、原稿が以下のように読み取られます。
 - 解像度不足でスキャン画像の文字が不鮮明となる
 - カラー原稿のスキャン画像がグレースケールまたは白黒となる
 - 両面原稿のスキャン画像が片面となる
 - スキャン画像の一部が欠けたり、原稿のサイズと異なるサイズのスキャン画像となる
 - 原稿の白紙ページが削除されない、または白紙でないページまで削除される
 - 原稿が意図しない向きに読み取られる
- 原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）または消耗品の状態により、複数枚の原稿を同時に送り（マルチフィード）、原稿を読み取って作られるスキャン画像にページ抜けが発生することがあります。
- 原稿が指定内の紙質であっても、原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）やスキャナ内の紙送り機構・消耗品の状態により原稿づまりが発生することがあります。この場合、原稿を読み取って作られるスキャン画像の一部または全部が欠落することがあります。また、原稿づまりにより原稿を損傷することがあります。
- 蛍光マーカーを引いた原稿の場合、蛍光マーカーの色や色の濃度により、色を再現できない、または色調の再現性が異なることがあります。

■ 各種規格

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書およびオペレーターガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

高調波ガイドラインについて

本製品は JIS C 61000-3-2 適合品です。JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性—第 3-2 部：限度値—高調波電流発生限度値（1 相当の入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

グリーン製品について

本製品は、当社の厳しい環境評価基準（リサイクル、省エネルギー化、環境にやさしい素材の採用など）をクリアした地球にやさしい「グリーン製品」として提供しています。詳細は富士通ホームページ「富士通の環境活動」をご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/>



国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的な用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

■ メンテナンス

スキャナの修理はお客様自身で行わないでください。スキャナを分解した場合は保証の対象外となり、分解によって発生するどのような損害に対しても当社では一切責任を負いかねます。修理が必要な場合は、スキャナを購入された弊社 / 販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンター（22 ページ）に連絡してください。

■ リサイクル

使用済製品の廃棄とリサイクルについてのごお願い

- 個人でご購入のお客様が本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、地方自治体の条例等に従って適切に処理してください。
- 法人、企業のお客様が本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、産業廃棄物扱いで適切に処理してください。

第1章 お使いになる前に

1.1 導入から運用までの流れ

スキャナの導入から運用までの操作の流れは、以下のとおりです。

なお、本書では、下記の1～5について説明しています。

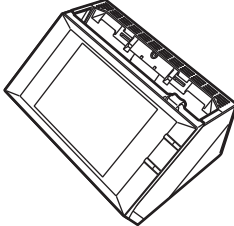
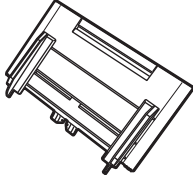
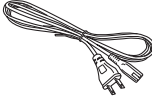
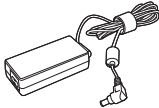

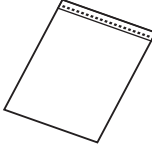
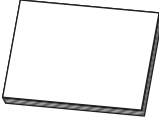
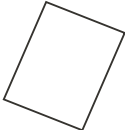

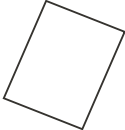
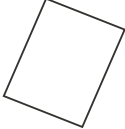
6～9については、5でダウンロードしたマニュアルを参照して操作してください。

1	梱包物の確認
⇒「1.2 梱包品を確認します」(9 ページ)	
2	スキャナの設置
⇒「第2章 スキャナを設置します」(11 ページ)	
3	スキャナの導入設定
⇒「第3章 導入設定を行います」(12 ページ)	
4	ネットワークへの接続確認
⇒「第4章 ネットワークへの接続状態を確認します」(15 ページ)	
5	マニュアルのダウンロード
⇒「第5章 マニュアルをダウンロードします」(16 ページ)	
6	Admin Tool のインストール
⇒オペレーターガイド参照	
7	読み取りテスト
⇒オペレーターガイド参照	
8	使用する機能の設定
⇒オペレーターガイド参照	
9	運用
⇒オペレーターガイド参照	

1.2 梱包品を確認します

梱包箱を開けたら、以下の梱包品がすべてそろっていることを確認してください。そのほかの梱包品がある場合はそれらも一緒に大切に保管してください。なお、梱包品は丁寧に取り扱いってください。

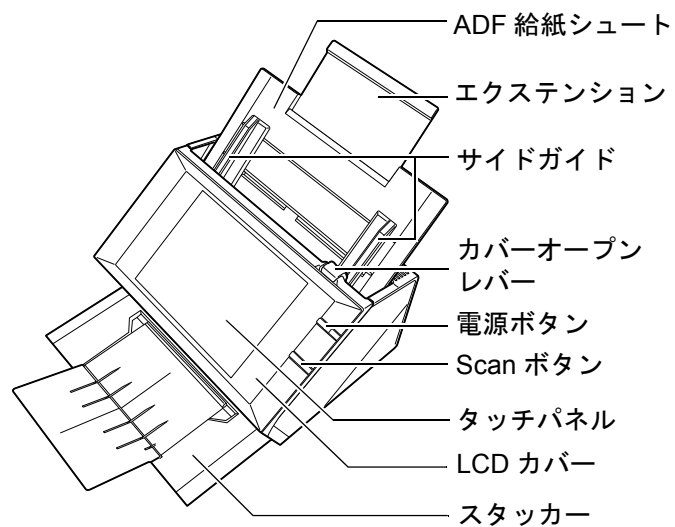
万一、足りないものや不良品がありましたら、スキャナを購入された販社 / 販売店、または PFU イメージング サービス & サポートセンター (22 ページ) に連絡してください。

	スキャナ本体
	ADF 給紙シュート
	AC ケーブル
	AC アダプター
	LAN ケーブル (ストレート)
	A3 キャリアシート
	スタートアップガイド (本書)
	ご使用の前に
	保証書
	マイクロソフトソフトウェア使用許諾契約書 (Microsoft® Windows® XP Embedded および Windows® Embedded Standard)
	ネットワークスキャナ ScanSnap N1800 ソフトウェア使用許諾契約書

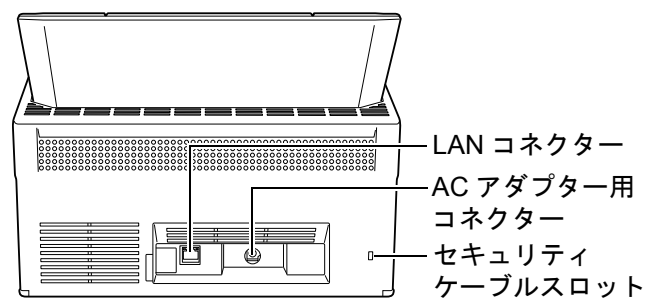
1.3 各部の名称

スキャナの各部の名称について説明します。

■ 前面



■ 背面

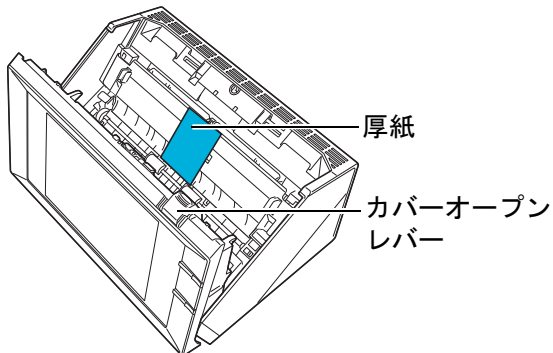


第2章 スキャナを設置します

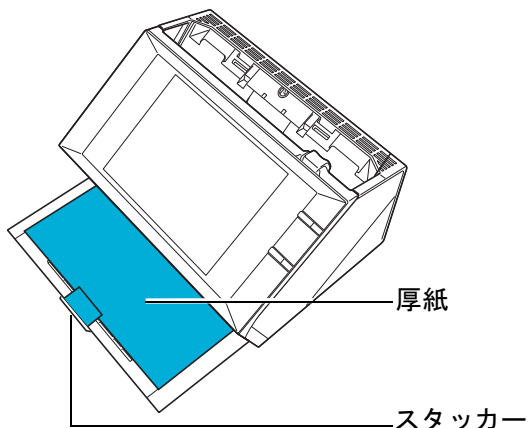
2.1 保護用部材を取り外します

スキャナには、保護用の緩衝材と厚紙が、それぞれテープで止められています。ご使用になる前に、以下の手順で取り外してください。

1. タッチパネルを覆っている緩衝材とテープを取り外します。
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、LCDカバーを開き、厚紙とテープを取り外します。



3. スタッカーを手前に引き出して、厚紙とテープを取り外します。



2.2 スキャナを接続します

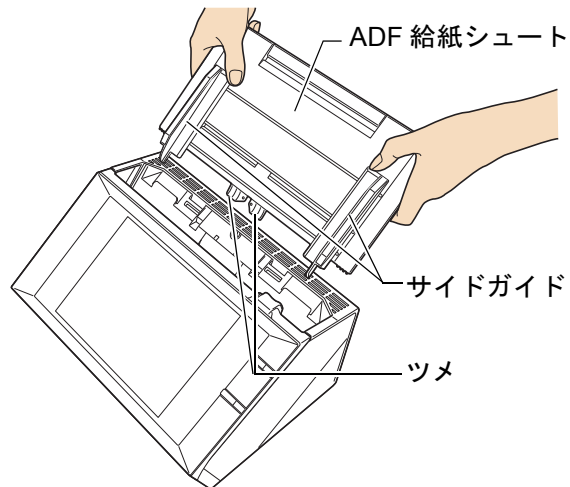
1. スキャナを設置場所に置きます。

重要

スキャナを設置するために必要なスペースは、以下のとおりです。

- 奥行き :700mm
- 幅 :400mm
- 高さ :500mm

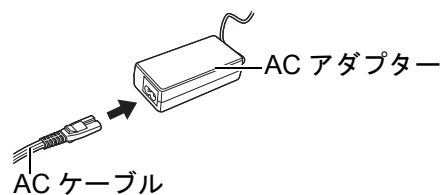
2. ADF 給紙シュートを取り付けます。
サイドガイドのある面を上にし、ADF 給紙シュートのツメが穴に入るように差し込みます。



3. AC アダプターと AC ケーブルを接続します。

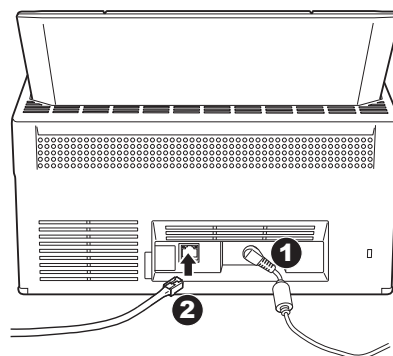
重要

AC アダプターおよび AC ケーブルは、必ず添付のものをお使いください。



4. ケーブルをスキャナに接続します。

- ① AC アダプターのコネクタを、スキャナ本体の AC アダプター用コネクタに接続します。
- ② LAN ケーブルを LAN コネクタに接続します。



5. LAN ケーブルのもう一方の端をネットワーク HUB に接続します。
6. AC ケーブルを電源コンセントに接続します。
⇒ 通電されますが、スキャナはまだ動作しません。

第3章 導入設定を行います

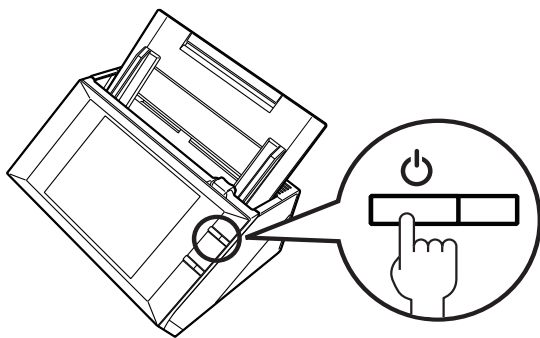
⚠ 注意



電源を入れたまま持ち運んだり、衝撃や振動を与えないでください。スキャナ内部の部品が損傷し、データを消失する原因となります。

ご購入後に、初めてスキャナに電源を入れると、スキャナの導入設定が自動的に開始されます。導入設定では、スキャナの基本的な動作環境を設定できます。

1. スキャナの電源ボタンを押します。



⇒システム起動後、「インストールウィザード」画面が表示されます。


2. 導入設定で設定する項目を選択します。

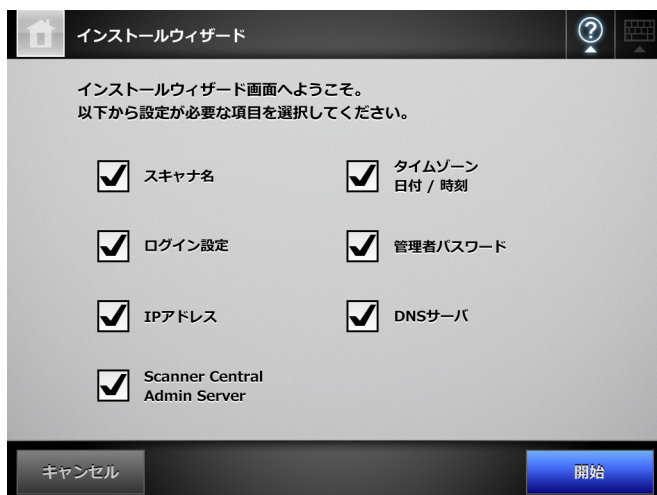
「インストールウィザード」画面で、設定する項目を選択して、[開始] ボタンを押します。選択する項目のボタンに、軽く触れてください。ここでは、すべての項目を選択した例で説明します。

重要

ペンなどの硬いものでタッチパネルを操作しないでください。タッチパネルが損傷する場合があります。

ヒント





設定項目の詳細は、ヘルプを参照してください。ヘルプは、 を押すと表示されます。

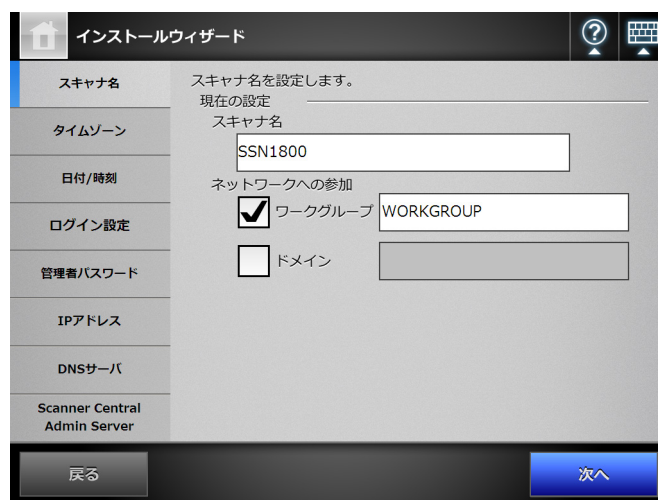


3. スキャナ名を設定します。

「スキャナ名」画面で、スキャナ名とネットワークへの参加方法を設定して、[次へ] ボタンを押します。

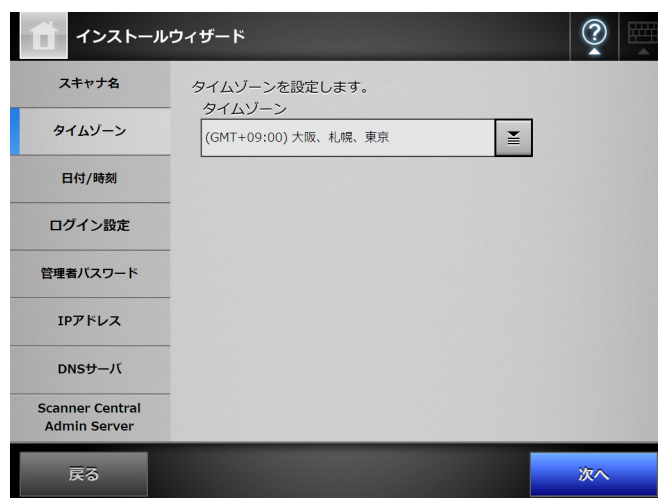
ヒント

- 文字を入力するときは  を押して、ソフトキーボードを表示します。ソフトキーボードが表示されているときは、ボタンが  になります。
- 文字の入力が終わったら、 を押して、ソフトキーボードを非表示にします。
- 入力項目がない画面のときは、ボタンが  になります。
- スキャナのソフトキーボードの配列は、オペレーターガイドを参照してください。



4. タイムゾーンを設定します。

「タイムゾーン」画面で、タイムゾーンおよびサマータイムを適用するかどうかを設定して、[次へ] ボタンを押します。



5. 日付と時刻を設定します。

「日付/時刻」画面で、日付書式および現在の日時を設定して、[次へ] ボタンを押します。

The screenshot shows the 'インストールウィザード' (Installation Wizard) window. The '日付/時刻' (Date/Time) section is highlighted. It contains a '日付書式' (Date format) dropdown menu set to 'MMddyyyy', a '日付/時刻' (Date/Time) input field showing '8 / 27 / 2011 21 : 23 : 18', and a '現在時刻取得' (Get current time) button. The left sidebar shows '日付/時刻' as the active step.

6. ログインに関する設定をします。

「ログイン設定」画面で、ログインに関する設定をして、[次へ] ボタンを押します。

The screenshot shows the 'インストールウィザード' (Installation Wizard) window. The 'ログイン設定' (Login Settings) section is highlighted. It includes a '認証方法' (Authentication method) dropdown set to 'LDAP→ローカルアカウント', an '自動ログイン' (Auto login) dropdown set to 'しない', and fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). There is also a 'guestアカウント' (Guest account) dropdown set to '有効'. The left sidebar shows 'ログイン設定' as the active step.

7. 管理者パスワードを設定します。

「管理者パスワード」画面で、管理者パスワードを設定して、[次へ] ボタンを押します。
「現パスワード」の初期値は、「password」です。

The screenshot shows the 'インストールウィザード' (Installation Wizard) window. The '管理者パスワード' (Administrator Password) section is highlighted. It contains three input fields: '現パスワード' (Current password), '新パスワード' (New password), and '確認パスワード' (Confirm password). Below the fields is a warning message: 'パスワードを紛失すると、ログインできなくなります。変更したパスワードは安全な場所に保管してください。' (If you lose your password, you will not be able to log in. Please store your changed password in a safe place.) The left sidebar shows '管理者パスワード' as the active step.

8. スキャナの IP アドレスを設定します。

「IP アドレス」画面で、スキャナの IP アドレスを設定して、[次へ] ボタンを押します。

The screenshot shows the 'インストールウィザード' (Installation Wizard) window. The 'IP アドレス' (IP Address) section is highlighted. It includes a 'DHCP' dropdown set to '有効', and input fields for 'IPアドレス', 'サブネットマスク', and 'デフォルトゲートウェイ'. The left sidebar shows 'IP アドレス' as the active step.

重要

DHCP を使用しない場合は、同一ネットワーク内で IP アドレスが重複しないように設定してください。
指定した IP アドレスと同一の IP アドレスが重複して存在している場合は、エラーとなります。

9. DNS サーバを設定します。

「DNS サーバ」画面で、DNS サーバの IP アドレスを設定して、[次へ] ボタンを押します。

The screenshot shows the 'インストールウィザード' (Installation Wizard) window. The 'DNS サーバ' (DNS Server) section is highlighted. It includes input fields for '優先DNS' (Preferred DNS) and '代替DNS' (Alternate DNS), both set to '0.0.0.0'. There is a 'DNS動的更新' (DNS Dynamic Update) dropdown set to 'しない', a 'DNSサフィックス' (DNS Suffix) input field, and a '完全修飾ドメイン名' (Fully Qualified Domain Name) input field set to 'SSN1800'. The left sidebar shows 'DNS サーバ' as the active step.

ヒント

スキャナがネットワークに接続されていないと、完全修飾ドメイン名 (FQDN 名) が正しく表示されない場合があります。

10. Central Admin Server を設定します。

「Scanner Central Admin Server」画面で、Central Admin Server を使って集中管理をするかどうかと接続情報を設定し、[設定終了] ボタンを押します。

スキャナ名	Scanner Central Admin Serverの設定を行います。	
タイムゾーン	集中管理	無効
日付/時刻	アドレス	
ログイン設定	ポート番号 (1-65535)	20444
管理者/パスワード	ユーザー情報共有	ジョブ設定共有
IPアドレス	Scanner Central Admin Serverへの登録状態: 未登録	
DNSサーバ	自動アップデートスケジュール	無効
Scanner Central Admin Server	適用日時 (MM/dd/yyyy HH:mm)	/ / :

戻る 詳細 設定終了

ヒント

- スキャナ名やドメイン名を変更した場合は、スキャナが再起動されます。
- 「次回システム起動時にインストールウィザードを表示しますか？」で「しない」を選択すると、次回スキャナを起動した直後に、インストールウィザードを表示しません。

これで導入設定は終了です。

ヒント

- 導入時に設定した内容は、次の方法で変更できます。
- 「インストールウィザード」画面で変更します。
「インストールウィザード」画面は、「管理メニュー」画面の を押すと表示される「管理設定」画面で、[インストールウィザード] ボタンを押すと表示されます。
 - 「管理メニュー」画面の「システム設定」または「ネットワーク設定」で変更します。
なお、「管理メニュー」画面の表示方法は、「第4章 ネットワークへの接続状態を確認します」(15 ページ) を参照してください。

11. 設定内容を確認します。

インストールウィザードの設定確認画面で、装置情報を確認し、[OK] ボタンを押します。

装置情報	
スキャナ名	SSN1800
自動ログイン	しない
IPアドレス	192.168.255.255
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.255.1
優先DNS	192.168.1.1
集中管理	無効

OK: インストールウィザードを終了する
戻る: 設定画面に戻る

次回システム起動時にインストールウィザードを表示しますか?

戻る OK

⇒ウィザードが終了し、ログイン画面が表示されます。

ログイン

ユーザー名

パスワード

電源切断 ログイン

Esc Tab ← ↑ ↓ → Del Back Space A 123

q w e r t y u i o p -

a s d f g h j k l ;

Caps z x c v b n m , . Enter

Shift Ctrl Alt 無変換 Space/変換 @ _ / ¥

第4章 ネットワークへの接続状態を確認します

ここでは、ネットワークとの接続状態の確認方法を説明します。

「管理メニュー」のPingを使うと、ネットワークへの接続ができているかを確認できます。

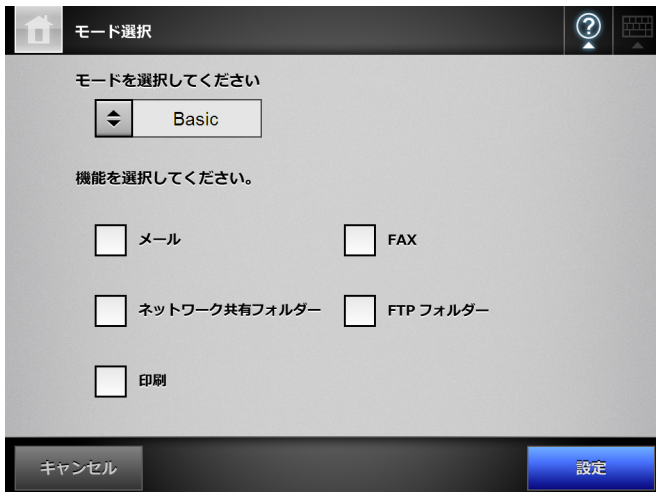
1. 管理者のユーザー名とパスワードで、スキヤナにログインします。

ここでは、ユーザー名に「admin」、導入設定で設定したパスワードを入力します。なお、パスワードの初期値は「password」です。



⇒「モード選択」画面が表示されます。

2. モードと機能を選択して、[設定] ボタンを押します。

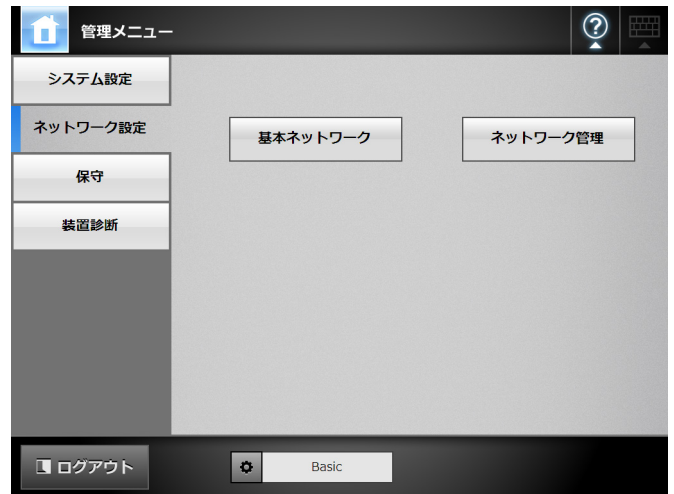


⇒「管理メニュー」画面が表示されます。

ヒント

「モード選択」画面で設定を行った場合、次回からのログイン後には「管理メニュー」画面が表示されます。

3. 「ネットワーク設定」→「基本ネットワーク」→「Ping」を選択します。



⇒「Ping」画面が表示されます。

4. ネットワークへの接続状態を確認します。

「アドレス」に接続状態を確認するコンピュータのIPアドレス、ホスト名、または完全修飾ドメイン名 (FQDN 名) を入力します。



5. [Ping] ボタンを押します。

⇒Ping が実行され、結果が表示されます。

「Lost=0 (0% loss)」が表示されれば正常です。それ以外の結果が表示された場合は、「Ping 結果とその対処について」(17 ページ) を参照してください。

6. を押します。

⇒「管理メニュー」画面が表示されます。

7. [ログアウト] ボタンを押して、ログアウトします。

第5章 マニュアルをダウンロードします

本製品には、本書以外に、スキャナの設定や管理、操作方法などが記載されているオペレーターガイド（PDF）があります。スキャナを使用する際に読んでください。オペレーターガイドは Adobe Reader(*) で参照してください。

*: Adobe Reader は以下のサイトからダウンロードできます。

<http://www.adobe.com/>

ここでは、マニュアルのダウンロード手順について説明します。

1. マニュアルをダウンロードするコンピュータの Web ブラウザ (*1) から、スキャナ名または IP アドレスを URL に指定して接続します。

`http:// スキャナ名または IP アドレス /`

⇒ ログイン画面が表示されます。

*1: 本製品では以下の Web ブラウザを使用してください。

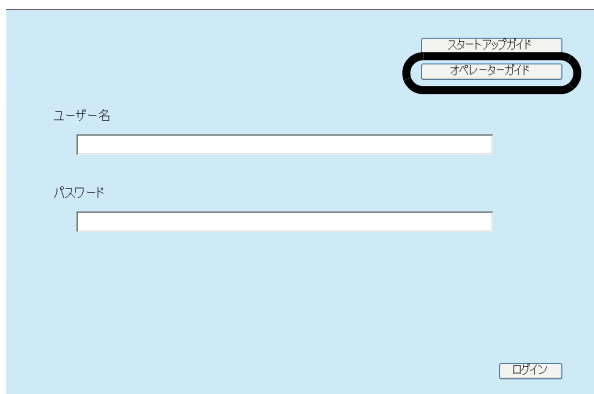
- Internet Explorer 6.0 (Service Pack 2 以降) (*2)
- Internet Explorer 7 (*2)
- Internet Explorer 8 (*2)
- Internet Explorer 9 (*2)
- Internet Explorer 10 (*2)

*2: 最新のセキュリティ更新プログラムを適用してください。適用していない場合、マニュアルなどのダウンロードができない場合があります。なお、Windows XP の場合は、Internet Explorer にセキュリティ更新プログラム「KB933566」の適用が必要です。

また、ダウンロードができない場合、Internet Explorer の「インターネットオプション」の「詳細設定」で、「暗号化されたページをディスクに保存しない」チェックボックスのチェックをはずして、再度実行してください。

Internet Explorer 10 の場合、Internet Explorer の「互換表示設定」で、指定する URL が互換表示となるように設定してください。

2. [オペレーターガイド] ボタンを押します。



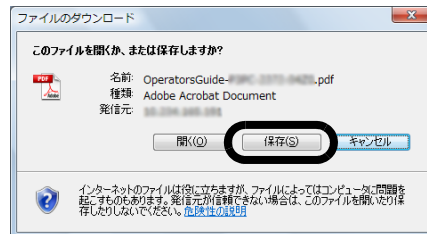
スタートアップガイド
オペレーターガイド

ユーザー名
パスワード

ログイン

⇒「ファイルのダウンロード」画面が表示されます。

3. [保存] ボタンを押します。

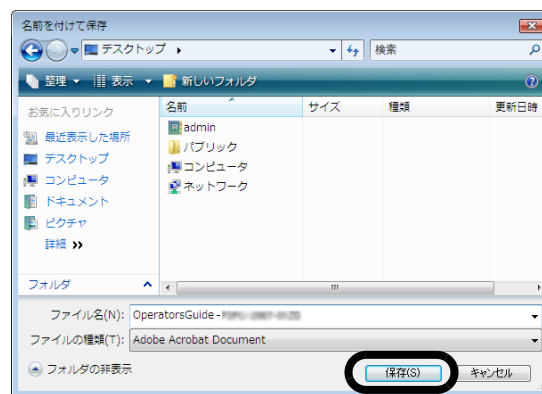


⇒「名前を付けて保存」画面が表示されます。

重要

Adobe Reader をインストールしていない場合、[開く] ボタンを押すと、「通信エラー」となります。[開く] ボタンを押してファイルを開く場合は、Adobe Reader をインストールしてから、再度手順 1～3 を操作してください。

4. ファイルの保存先を指定して、[保存] ボタンを押します。



⇒マニュアルがダウンロードされ、指定した保存先に保存されます。

付録 A 困ったときには

A.1 ネットワーク通信ができない

■ Ping 結果とその対処について

Ping を使って、ネットワークへの接続ができていないかを確認します。Ping を使った確認方法は、「第 4 章 ネットワークへの接続状態を確認します」(15 ページ)を参照してください。

Ping 結果により、以下の対処を行ってください。

「Ping Statistics」情報の Lost 値

「Lost=4 (100% loss)」

■ 意味

Ping 先に指定した接続確認先との通信ができません。

■ 対処方法

- Ping 先が正しく指定されていない可能性があります。Ping 先に指定した IP アドレス、ホスト名、または FQDN 名が正しく指定されているかを確認してください。
- ネットワークの伝送方式が接続相手と一致していない可能性があります。「ネットワーク状態」画面で、「Link Speed/Duplex Mode」を「自動検出」から、固定の Link Speed/Duplex Mode に変更してください。変更方法は以下のとおりです。
 1. 「ネットワーク設定」→「基本ネットワーク」→「ネットワーク状態」を選択します。
⇒「ネットワーク状態」画面が表示されます。
 2. 「Link Speed/Duplex Mode」で、固定の Link Speed/Duplex Mode を選択します。
 3. [設定] ボタンを押します。
- Ping 先が正しく指定されていて、ネットワークの伝送方式も適切な場合は、「IP アドレス指定でスキャナから各サーバにネットワーク通信ができない場合の対処方法」(18 ページ)を参照して、対処してください。

「Ping Statistics」情報の Lost 値

「Lost=N(1 ~ 99% loss)」

■ 意味

Ping 先に指定した接続確認先との通信が安定していません。

■ 対処方法

- LAN ケーブルの品質に問題がある可能性があります。LAN ケーブルを交換して再度実行してください。
- ネットワークの伝送方式が接続相手と一致していない可能性があります。「ネットワーク状態」画面で、「Link Speed/Duplex Mode」を「自動検出」から、固定の Link Speed/Duplex Mode に変更してください。変更方法は以下のとおりです。
 1. 「ネットワーク設定」→「基本ネットワーク」→「ネットワーク状態」を選択します。
⇒「ネットワーク状態」画面が表示されます。
 2. 「Link Speed/Duplex Mode」で、固定の Link Speed/Duplex Mode を選択します。
 3. [設定] ボタンを押します。

「Hardware error」

■ 意味

ハードウェア上の伝送路異常が発生した可能性があります。例えば、Ping 中に LAN ケーブルが抜けた場合などを示しています。

■ 対処方法

LAN ケーブルの接続状態を確認して、再度実行してください。

「Ping request could not find host

xxxxxxx. Please check the name and try again.」

■ 意味

Ping 先に指定された接続確認先の名前解決 / アドレス解決に失敗した可能性があります。

■ 対処方法

- Ping 先のホスト名または FQDN 名の指定が誤っていないか確認してください。
- DNS サーバまたは WINS サーバの設定が誤っていないか確認してください。
- Ping 先に指定したホスト名または FQDN 名が正しく指定されている場合は、「ホスト名または FQDN 名指定で、スキャナから各サーバにネットワーク通信ができない場合の対処方法」(19 ページ)を参照して、対処してください。

■ IP アドレス指定でスキャナから各サーバにネットワーク通信ができない場合の対処方法

スキャナから各サーバへ IP アドレスを指定しても接続できない場合、またはスキャナから Ping を使って、IP アドレスを指定してネットワーク通信テストをしても、各サーバから応答がない場合は、以下の対処を行ってください。

各サーバとスキャナとの接続に誤りがある。または LAN ケーブルに問題がある。

■ 対処方法

スキャナまたは各サーバに、LAN ケーブルが正しく差し込まれているかを確認してください。
また、各サーバとの接続にストレート仕様の LAN ケーブルを使用している場合は、Auto MDI/MDI-X（自動選択）未サポートのため、スキャナと各サーバとの間に、クロス LAN ケーブル、スイッチ機器またはルータ機器のどれかが介在している必要があります。
上記のどれでもない場合は、LAN ケーブルの不良が考えられます。正常に動作した実績がある LAN ケーブルで再度確認してください。

IP アドレスやサブネットマスクが間違っている。

■ 対処方法

「IP アドレス」画面で、IP アドレスやサブネットマスクが正しく設定されているかを確認してください。
「IP アドレス」画面は以下の手順で表示します。
1. 「ネットワーク設定」→「基本ネットワーク」→「IP アドレス」を選択します。

DHCP を使用する場合に、DHCP サーバが正常に動作していない。または、DHCP サーバ側の設定に問題がある。

■ 対処方法

DHCP を使用する場合は、スキャナの「ネットワーク状態」画面で、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが正しい値になっているかを確認してください。
これらの値が正しく表示されていない場合は、DHCP サーバが正常に動作していない、または DHCP サーバ側の設定（リース数制限や MAC アドレス認証など）により正しく IP アドレスが割り当てられていないことが考えられます。
DHCP サーバの接続状態と DHCP サーバの設定内容を確認してください。
「ネットワーク状態」画面は以下の手順で表示します。
1. 「ネットワーク設定」→「基本ネットワーク」→「ネットワーク状態」を選択します。

スキャナと同じ IP アドレスを持つホストまたは通信機器が接続されている。

■ 対処方法

スキャナと同じ IP アドレスを持つホストまたは通信機器と通信した直後に、各サーバの電源を切断しないままスキャナへ接続し、環境設定を変更した場合は、通信できなくなります。各サーバを再起動してください。
スキャナと IP アドレスが重複しているホストまたは通信機器が LAN 上に存在すると正しく通信できません。存在している場合は、重複しているホストまたは通信機器の LAN ケーブルを外し、各サーバを再起動してください。

各サーバとスキャナの上にファイアウォール装置が設置され、アクセスが禁止されている。

■ 対処方法

各サーバとスキャナの上にファイアウォール装置が設置されている場合は、ファイアウォール装置でアクセスが禁止されていないか確認してください。

スキャナと各サーバとのネットワークの Link Speed/Duplex Mode が異なっている。または、各サーバ側が自動検出に対応していない。

■ 対処方法

スキャナのネットワークの Link Speed/Duplex Mode が、初期値の「自動検出」になっています。
「自動検出」で正しく動作しない場合は、スキャナと各サーバの Link Speed/Duplex Mode を固定にして再度確認してください。
「ネットワーク状態」画面で、「Link Speed/Duplex Mode」を「自動検出」から、固定の Link Speed/Duplex Mode に変更する方法は以下のとおりです。
1. 「ネットワーク設定」→「基本ネットワーク」→「ネットワーク状態」を選択します。
⇒「ネットワーク状態」画面が表示されます。
2. 「Link Speed/Duplex Mode」で、固定の Link Speed/Duplex Mode を選択します。
3. 「設定」ボタンを押します。

■ ホスト名または FQDN 名指定で、スキャナから各サーバにネットワーク通信ができない場合の対処方法

ホスト名または FQDN 名指定でスキャナから各サーバに、ネットワーク通信しても接続できない場合、またはスキャナから Ping を使って、ホスト名または FQDN 名指定でテストしても各サーバから応答がない場合は、以下の対処を行ってください。

「IP アドレス指定でスキャナから各サーバにネットワーク通信ができない場合の対処方法」(18 ページ)と同じ原因。

■ 対処方法

「IP アドレス指定でスキャナから各サーバにネットワーク通信ができない場合の対処方法」(18 ページ)と同じ対処で、ネットワークの通信が可能になっているかを確認してください。

スキャナの DNS サーバまたは WINS サーバの設定が誤っている。

■ 対処方法

スキャナの DNS サーバまたは WINS サーバの設定が、正しく行われているか確認してください。

DNS サーバまたは WINS サーバが正常に動作していない。または、DNS サーバまたは WINS サーバまでのネットワーク経路に異常が発生した。

■ 対処方法

DNS サーバまたは WINS サーバが正常に動作しているかを、Ping で確認してください。
DNS サーバまたは WINS サーバが動作していない場合は、ネットワーク管理者にサーバの状況を確認してください。

■ Web ブラウザ・Admin Tool・Central Admin Server からスキャナにアクセスできない場合の対処方法

Web ブラウザ・Admin Tool・Central Admin Server からスキャナにアクセスできない場合、および Central Admin Console から Central Admin Server にアクセスできない場合は、以下の対処を行ってください。

「IP アドレス指定でスキャナから各サーバにネットワーク通信ができない場合の対処方法」(18 ページ)と同じ原因。

■ 対処方法

「IP アドレス指定でスキャナから各サーバにネットワーク通信ができない場合の対処方法」(18 ページ)と同じ対処で、ネットワークの通信が可能になっているかを確認してください。

DNS サーバ、WINS サーバが正常に動作していない。または、DNS サーバや WINS サーバにスキャナのスキャナ名が登録されていない。

■ 対処方法

IP アドレスを指定して接続確認してください。
IP アドレスを指定してネットワーク接続できた場合は、スキャナのスキャナ名の IP アドレスを DNS サーバ、または WINS サーバに登録してください。
Web ブラウザおよび Admin Tool の、DNS サーバおよび WINS サーバの設定が正しいか確認してください。

Web ブラウザまたは Admin Tool (LAN 接続) がインストールされているコンピュータと、スキャナの間にはファイアウォール装置が設置され、HTTP/HTTPS プロトコルでのスキャナへのアクセスが禁止されている。

■ 対処方法

Web ブラウザまたは Admin Tool がインストールされたコンピュータと、スキャナの間にはファイアウォール装置が設置されている場合は、ファイアウォール装置でアクセスが禁止されていないか確認してください。

対象スキャナの URL が信頼済みサイトに設定されていない。

■ 対処方法

Web ブラウザの信頼済みサイトに、対象スキャナの URL を設定してください。

1. Internet Explorer で、「ツール」メニュー→「インターネットオプション」を選択します。
2. 「セキュリティ」タブの「信頼済みサイト」を選択して、[サイト] ボタンを押します。
3. 「この Web サイトをゾーンに追加する」に対象スキャナの URL を入力して、[追加] ボタンを押します。

Internet Explorer で、「ツール」メニューの「インターネットオプション」にある「セキュリティ」タブで、該当するゾーンのセキュリティレベルが「高」に設定されている。

または、「レベルのカスタマイズ」で「設定」の「スクリプト」の「アクティブスクリプト」が「ダイアログを表示する」または「無効にする」に設定されている。

■ 対処方法

スキャナ名で接続した場合は、イントラネットゾーンでの接続になります。また、IP アドレスで接続した場合は、インターネットゾーンでの接続になります。以下の方法で、対象のゾーンを設定してください。

1. Internet Explorer で、「ツール」メニュー→「インターネットオプション」を選択します。
2. 以下のどれかの方法で、アクティブスクリプトを有効にします。
 - 「セキュリティ」タブの [既定のレベル] ボタンを押して、「このゾーンのセキュリティのレベル」を「中」にします。
 - 「セキュリティ」タブの [レベルのカスタマイズ] ボタンを押して、「設定」の「スクリプト」の「アクティブスクリプト」を「有効にする」にします。
3. インターネットゾーンの場合は、「プライバシー」タブで設定を「中 - 高」以下にします。
4. 以下のどれかの方法で、インターネット一時ファイルを削除します。
 - Internet Explorer 6.0 (Service Pack 2 以降) の場合「全般」タブの「インターネット一時ファイル」の [ファイルの削除] ボタンを押します。
 - Internet Explorer 7 の場合「全般」タブの「閲覧の履歴」の [削除] ボタンを押して、「インターネット一時ファイル」の [ファイルの削除] ボタンを押します。
 - Internet Explorer 8 または Internet Explorer 9 の場合「全般」タブの「閲覧の履歴」の [削除] ボタンを押して、「インターネット一時ファイル」チェックボックスにチェックを付けて、[削除] ボタンを押します。

- Internet Explorer 10 の場合「全般」タブの「閲覧の履歴」の [削除] ボタンを押して、「インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル」チェックボックスにチェックを付けて、[削除] ボタンを押します。

スキャナが省電力モードになっている。

■ 対処方法

電源ボタンを押して、スキャナを起動してください。

プロキシサーバを使用している。

■ 対処方法

プロキシサーバを使用しない設定にしてください。

1. Internet Explorer で、「ツール」メニュー→「インターネットオプション」を選択します。
2. 「接続」タブの [LAN の設定] ボタンを押します。
3. 「LAN にプロキシサーバを使用する (これらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません)」チェックボックスのチェックを外します。

接続プロトコルの指定に誤りがある。

■ 対処方法

「接続設定」画面で SSL 通信の使用の有無を確認してください。

「接続設定」画面は以下の手順で表示します。

1. 「ネットワーク設定」→「ネットワーク管理」→「接続設定」を選択します。

ポート番号の指定に誤りがある。

■ 対処方法

「接続設定」画面で指定したポート番号を指定してください。

「接続設定」画面は以下の手順で表示します。

1. 「ネットワーク設定」→「ネットワーク管理」→「接続設定」を選択します。

Internet Explorer で、「ツール」メニューの「インターネットオプション」にある「詳細設定」タブで、「設定」の「セキュリティ」の「SSL 3.0 を使用する」のチェックが外れている。

■ 対処方法

1. Internet Explorer で、「ツール」メニューの→「インターネットオプション」を選択します。
2. 「詳細設定」タブで、「設定」の「セキュリティ」の「SSL 3.0 を使用する」チェックボックスにチェックを付けます。

A.2 電源が入らない

電源が入らない。

■ 確認事項

電源ボタンを押しましたか？

■ 対処方法

電源ボタンを押してください。

■ 確認事項

AC アダプターおよび AC ケーブルが正しく接続されていますか？

■ 対処方法

- AC アダプターおよび AC ケーブルを正しく接続してください。
- AC ケーブルを抜いて一度電源を切断し、再び挿入してください。電源を切断したあと、電源を入れる場合は、10 秒以上時間をあけてください。この方法を試しても電源が入らない場合は、スキャナを購入された販社 / 販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンター（22 ページ）に連絡してください。

A.3 ログインできない

管理者パスワードでログインできない。

■ 確認事項

パスワード入力時に Caps Lock がかかっていませんか？

■ 対処方法

Caps Lock を解除してもう一度ログインしてください。万一、パスワードを紛失してしまった場合は、スキャナを購入された販社 / 販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンター（22 ページ）に連絡してください。

修理・お問い合わせ

当社では、お客様に安心して本製品をご使用いただけるよう、万全のサポート体制を整えています。購入時にご加入いただく契約サービスと、必要なときにその都度ご利用いただけるスポットサービスにより、お客様を強力にバックアップいたします。

■ 契約サービス

契約サービスには、以下の3種類のサービスメニューがあります。

定額センドバック保守サービス

お客様がご使用の機器に修理が必要な場合、当社の修理センターで修理を行います。

定額訪問修理サービス

万一の障害発生時には、サービスエンジニアがお客様のところにお伺いして保守修理作業を実施します。全国のサービスネットによる迅速な保守対応を行います。

定額定期保守サービス

お客様に安心して機器を使用していただくために、年に1度サービスエンジニアが点検に伺います。万一の障害発生時には、サービスエンジニアがお客様のところにお伺いして保守修理作業を実施します。

オプション装着時は、スキャナ本体価格と搭載オプション製品の合計金額となります。消耗品はお客様の費用負担となります。

■ スポットサービス

スポットサービスには、以下の2種類のサービスがあります。

持込 / センドバック修理

修理窓口まで機器を持ち込んでいただき修理を行います。

持込 / センドバック修理	基本料 + 部品費 送料：発送元負担
引き取り修理サービス (付加)	指定日に修理機を引き取ります。
代替機サービス (付加) (*1)(*2)	修理中に代替機を貸出します (引き取りと併用)。

*1: 「代替機サービス」は、「引き取り修理サービス」との併用でのみご利用できます。「代替機サービス」のみのご利用はできません。ご了承ください。

*2: PFUから送付された代替機のネットワーク設定等はお客様自身で行っていただく必要があります。

診断料	診断後、交換部品が高価などの理由で修理をキャンセルされた場合などにかかります。
-----	---

訪問修理

機器の故障発生時にご連絡いただき、その後、サービスエンジニアが直接修理に伺います。

部品を交換する場合は、システム管理者の同席が必要な場合があります。

訪問修理	訪問基本料金 (作業時間 = 1時間まで) + 部品費
------	-----------------------------

スポットサービスの場合の故障・修理、および各種お問い合わせ	
受付窓口	株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター
E-mail	scanners@pfu.fujitsu.com
電話	050-3786-0811 ●上記の電話番号は、050 IP 電話サービスを利用しております。050 IP 電話については弊社のサポートホームページをご覧ください。 上記の電話番号がご利用いただけない場合は、NTT 東日本または NTT 西日本の一般加入電話からおかけいただくか、042-788-7755 にお問い合わせください。 ●電話番号をお間違えにならないようお願いいたします。 ●トーン信号が出ない電話機でおかけの場合は、そのまましばらくお待ちください。オペレーターが応答します。 お問い合わせの内容・発信者番号は、対応状況の確認と対応品質向上のため、録音・記録をさせていただいております。
受付時間	9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く)
ホームページ	http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/

なお、本サービス内容は、予告なく変更される場合があります。詳細につきましては、当社ホームページでご確認いただくか、または PFU イメージング サービス & サポートセンターまでお問い合わせください。

■ 消耗品 / 清掃用品の購入先

消耗品、清掃用品のご購入については、本製品を購入された弊社 / 販売店、または当社 PFU ダイレクトにお問い合わせください。

ご購入先	
受付窓口	株式会社 PFU PFU ダイレクト
E-mail	shop@pfu.fujitsu.com
電話	0120-14-4541 お問い合わせ内容の正確な把握ならびに当社における対応内容の管理のため、お問い合わせ内容を録音させていただく場合があります。
受付時間	9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日・年末年始・当社休業日を除く)
ホームページ	http://www.pfu.fujitsu.com/direct/

- 本製品の修理はお客様自身では行わないでください。
- 本製品の保証条件については、製品に同梱の当社の保証書の規定をご覧ください。保証書には所定事項をご記入のうえ、大切に保管願います。
- 本製品の修理部品の最低供給期間は、製品の製造打ち切り後 5 年間です。

コピーライイト

NetAdvantage

Copyright© 2000-2010 Infragistics, Inc.

LEADTOOLS for .NET

Copyright © 2005 LEAD Technologies, Inc.

WinPcap

Copyright © 1999 - 2005 NetGroup, Politecnico di Torino (Italy).

Copyright © 2005 - 2010 CACE Technologies, Davis (California).

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the Politecnico di Torino, CACE Technologies nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes software developed by the University of California, Lawrence Berkeley Laboratory and its contributors.

This product includes software developed by the Kungliga Tekniska Hogskolan and its contributors.

This product includes software developed by Yen Yen Lim and North Dakota State University.

Portions Copyright © 1990, 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 1996, 1997 The Regents of the University of California.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors."
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE INSTITUTE AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Portions Copyright © 1983 Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by the University of California, Berkeley. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Portions Copyright © 1995, 1996, 1997 Kungliga Tekniska Hogskolan (Royal Institute of Technology, Stockholm, Sweden).

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes software developed by the Kungliga Tekniska Hogskolan and its contributors."
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE INSTITUTE AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE INSTITUTE OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Portions Copyright © 1997 Yen Yen Lim and North Dakota State University. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes software developed by Yen Yen Lim and North Dakota State University"
4. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Portions Copyright © 1993 by Digital Equipment Corporation.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies, and that the name of Digital Equipment Corporation not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the document or software without specific, written prior permission.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND DIGITAL EQUIPMENT CORP. DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL DIGITAL EQUIPMENT CORPORATION BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

Portions Copyright © 1995, 1996, 1997, 1998, and 1999 WIDE Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE PROJECT AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE PROJECT OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Portions Copyright © 1996 Juniper Networks, Inc. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that: (1) source code distributions retain the above copyright notice and this paragraph in its entirety, (2) distributions including binary code include the above copyright notice and this paragraph in its entirety in the documentation or other materials provided with the distribution.

The name of Juniper Networks may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Portions Copyright © 2001 Daniel Hartmeier. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTOR "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Portions Copyright 1989 by Carnegie Mellon.

Permission to use, copy, modify, and distribute this program for any purpose and without fee is hereby granted, provided that this copyright and permission notice appear on all copies and supporting documentation, the name of Carnegie Mellon not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the program without specific prior permission, and notice be given in supporting documentation that copying and distribution is by permission of Carnegie Mellon and Stanford University. Carnegie Mellon makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

WinDump

Copyright © 1999 - 2005 NetGroup, Politecnico di Torino (Italy).
Copyright © 2005 - 2006 CACE Technologies, Davis (California).
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the Politecnico di Torino, CACE Technologies nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes software developed by the University of California, Lawrence Berkeley Laboratory and its contributors.

Secure iNetSuite

Copyright© 2008 Dart Communications

ユーザー登録のご案内

このたびは、ScanSnap N1800 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当社では、迅速なサポート & サービスを行うため、ユーザー登録をお願いいたしております。

ユーザー登録していただきますと、次のサービスを受けることができます。

- 操作方法などに関するご質問、ご相談に専門のスタッフがお答えします
 - 当社製品の最新情報をお届けします
- お客様の個人情報は株式会社 PFU にて厳重に管理いたします。

■ 個人情報の取り扱いについて

当社個人情報保護ポリシー

<http://www.pfu.fujitsu.com/privacy/>

ご登録情報は、株式会社 PFU および株式会社 PFU の関連会社が行う製品に関するサービス、新製品のご紹介、講習会のご案内などのために利用する場合がございます。ユーザー登録情報がお手元がない場合や登録内容に変更が生じた場合、登録の削除を請求する場合も、下記窓口までご連絡ください。なお、お知らせを送付する際に、必要な情報を委託先に預託することがあります。

(FOR JAPAN INTERNAL USE ONLY)

■ ユーザー登録に関するお問い合わせ窓口

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター

E-mail : scanners@pfu.fujitsu.com

ホームページ : <http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/>

電話番号 : 050-3786-0811

- 上記の電話番号は、050 IP 電話サービスを利用しております。050 IP 電話については弊社のサポートホームページをご覧ください。
- 上記の電話番号がご利用いただけない場合は、NTT 東日本または NTT 西日本の一般加入電話からおかけいただくか、042-788-7755 にお問い合わせください。
- 電話番号をお間違えにならないようお願いいたします。
- トーン信号が出ない電話機でおかけの場合は、そのまましばらくお待ちください。オペレーターが応答します。

お問い合わせの内容・発信者番号は、対応状況の確認と対応品質向上のため、録音・記録をさせていただいております。

受付時間 : 9:00 ~ 17:00

(土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く)

住所 : 〒 194-8510 東京都町田市鶴間 658-1

■ ユーザー登録方法

ユーザー登録は、次のどちらかの方法をお願いいたします。

ホームページ

下記のホームページの「ユーザー登録」で必要事項を入力してください。登録が即時有効となります。

ホームページ :

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/user-registration/>

FAX

下記に必要な事項を記入の上、このページの点線で切り取って FAX 送信してください。

FAX 番号 : 042-788-7745

■ ご記入の注意

- 機械で処理しますので、枠内に楷書でご記入ください。略字などでご記入の場合は誤って登録される場合があります。
- 製品型名は、スキャナに貼り付けてあるラベルから「MODEL」(製品型名)をご確認のうえご記入ください。
- 製造番号は、スキャナに貼り付けてあるラベルから「SER.NO.」(製造番号)をご確認のうえご記入ください。
- 電話番号は、市外局番から左詰めで数字とハイフンでご記入ください。(例 : 042-788-7746)
- E-mail の英字は大文字 (A、B、C、…、Z) でご記入ください。
- 勤務先や学校で登録する場合のみ、勤務先 / 学校名、所属名 / 学部名をご記入ください。
- 記入漏れがないことをご確認ください。記入漏れがあると、登録が無効になります。
- ご記入欄 (枠内に楷書でご記入ください)

お買い上げ製品型名 (MODEL)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	※注1: ある場合は アルファベット	製造番号 (SER.NO.)	<input type="text"/>		
	英数字	※注1					
フリガナ	<input type="text"/>						
ご氏名 担当者名	<input type="text"/>						
電話番号	<input type="text"/>				〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>		
住所	都 道 府 県	<input type="text"/>					
E-mail	<input type="text"/>						
勤務先名 学校名	<input type="text"/>						
所属名 学部名	<input type="text"/>						
ご購入日 (西暦)	20	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日
お買い求め先名	<input type="text"/>						
お客様通信欄 (お気付きの点などご記入ください)	<input type="text"/>						